

スポーツ・文化の秋に円熟の技 かがやく!

◇ゆめかながわスポーツ健康シニアフェスタ シニアフェスタ2008開催

高齢者の日頃のスポーツ活動の成果の発表と交流の場として、「シニアフェスタ2008」を、昨年の十一月十五日から三十日まで、藤沢市の県立体育センターをはじめ県内四会場で開催しました。

フェスタは高齢者のスポーツ活動を通じた健康・生きがいづくりを支援することを目的に毎年開催し、第四回目を迎えた今回は、卓球、ソフトボールなど十三種目に大会関係者を含め三千人を超える多くの方々が参加しました。

会場では、年齢を感じさせない「はつらつ」プレーが繰り広げられ、どの参加者も、いつまでもスポーツに参加できる喜びと、持てる力を出し尽くし、充実感に満ちあふれた表情を見せていました。

◇第二十一回全国健康福祉祭かごしま大会開催

高齢者のスポーツや文化活動の



鹿児島県知事賞を受賞し、喜びの表情を見せる井出徹生さん

総合的な祭典として毎年開催されている全国健康福祉祭が、昨年は十月二十五日から二十八日まで、鹿児島県内の十市三町で開催されました。

本県（指定都市を除く）からは十三のスポーツ交流大会に一〇七名が出席。日頃鍛えた成果を発揮し、太極拳の総合二位、ダンススポーツの団体戦三位をはじめ、各会場で熱戦を繰り広げ、全国から集まった多くの仲間や地元ボランティアと、世代や地域を越え交流を深めていました。

なお、同時開催された美術展では、一昨年の八月に本会主催で開催したかながわシルバート美術展優秀賞の作品五点を出品し、うち日本画の作品が鹿児島県知事賞を受賞しました。

(福祉ボランティア・シニア活動支援担当)

介護支援専門員実務研修受講試験 合格状況

平成二十年十月十九日、第十一回介護支援専門員実務研修受講試験を実施しました。

県内六ヶ所（青山学院大学他）の会場で、受験者数は七、七六一名、合格者は一、八七六名（合格率二十四・一％）でした。合格率は昨年度より約一ポイント下がっています。

職種別の合格者は次の表のとおりです。

介護福祉士の資格保有者の割合は、毎年増加傾向にあります。また、今回初めて社会福祉士が看護師を上回りました。

合格者に対する実務研修は二月上旬から、本会介護支援専門員支援担当、横浜市社会福祉協議会、川崎市社会福祉協議会で実施します。

(介護支援専門員支援担当)

平成20年度介護支援専門員実務研修受講試験 職種(資格)別合格状況

職種	合格者数(人)		比率(%)	
	()内は昨年度	()内は昨年度	()内は昨年度	()内は昨年度
介護福祉士	1,284	(1,290)	68.44	(63.17)
社会福祉士	149	(160)	7.94	(7.84)
看護師	117	(172)	6.24	(8.42)
介護等業務従事者	88	(95)	4.69	(4.65)
相談援助業務従事者	61	(84)	3.25	(4.11)
栄養士(管理栄養士を含む)	44	(34)	2.35	(1.67)
薬剤師	24	(37)	1.28	(1.81)
理学療法士	24	(19)	1.28	(0.93)
歯科衛生士	18	(43)	0.96	(2.11)
作業療法士	17	(14)	0.91	(0.69)
保健師	10	(26)	0.53	(1.27)
あん摩マッサージ指圧師	9	(17)	0.48	(0.83)
准看護師	8	(10)	0.43	(0.49)
精神保健福祉士	7	(11)	0.37	(0.54)
歯科医師	6	(3)	0.32	(0.15)
医師	3	(4)	0.16	(0.20)
言語聴覚士	3	(6)	0.16	(0.29)
助産師	1	(3)	0.05	(0.15)
視能訓練士	1	(2)	0.05	(0.10)
はり師	1	(3)	0.05	(0.15)
柔道整復師	1	(9)	0.05	(0.44)
義肢装具士	0	(0)	0.00	(0.00)
きょうゆ師	0	(0)	0.00	(0.00)
計	1,876	(2,042)	100	(100)